

NW コート「HM05/SN」 新型コロナウイルスの99%不活性化を確認！

この度、奈良県立医科大学医学部での研究試験において、当社が使用している光触媒溶剤 NW コート「HM05/SN」が、新型コロナウイルス(SARS-CoV2)を、暗所・光照射 いずれにおいても、99%不活性化することが確認されました。

***** 《試験結果報告書の要旨(抜粋)》 *****

1. 試験目的

この研究試験は、NW コート「HM05/SN」が持つ抗菌・抗ウイルス効果によって、新型コロナウイルスの不活性化効果があるかを明らかにするために行ったもの。

2. 試験内容

- ・試験は JIS R 1756 (可視光応答型光触媒の抗ウイルス性試験方法)に準じて実施。
- ・試験品(HM05/SN)に新型コロナウイルス(SARS-CoV2 ; TY/WK521 株)を接種し、0.5 時間(30 分)、1 時間、2 時間、4 時間の作用時間で静置した。
- ・光照射条件は、白色蛍光灯にて可視光照射(500lux:,400nm の UV カット) もしくは暗所(0 lux)とした。

3. 試験結果 (新型コロナウイルス減少率)

① 暗所 (0 lux)

作用時間	0 時間	0.5 時間	1 時間	2 時間	4 時間
減少率(%)	-	90.833%	94.222%	98.810%	99.506%

② 光照射 (500lux) *400nm 以下の紫外線は除去

作用時間	0 時間	0.5 時間	1 時間	2 時間	4 時間
減少率(%)	-	95.111%	94.925%	99.090%	99.890%

4. まとめ

本試験で使用した光触媒加工(HM05/SN)したガラス版は、新型コロナウイルス(SARS-CoV2)に接触させることにより、ウイルスの感染化減少が確認された。
本試験品を使用することにより、表面についての新型コロナウイルスによる接触感染防止に有効である可能性が考えられた。

2021年5月5日

公立大学法人
奈良県立医科大学医学部
微生物感染症学講座

(以上)



デブリンショップ